

祐氣取り平成26年(2014)

一 水星生まれ			
1月	10日(金)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	東
5月	12日(月) 21日(水) 30日(金)	午前1時～午前3時 午後7時～午後9時	○ 西
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	西
	27日(金)	午後3時～午後5時	
8月	13日(水) 22日(金) 31日(日)	午前7時～午前9時	西
9月	10日(水) 19日(金) 28日(日) 10月7日(火)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	西
二 黒土星生まれ			
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	東北
5月	12日(月) 21日(水) 30日(金)	午前1時～午前3時 午後7時～午後9時	南
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	南
	27日(金)	午後3時～午後5時	東北
7月	7日(月) 16日(水)	午前11時～午後1時	南
8月	13日(水) 22日(金) 31日(日)	午前7時～午前9時	南
三 碧木星生まれ			
3月	12日(水) 21日(金) 30日(日)	午前11時～午後1時	○ 南西
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	南西
	27日(金)	午後3時～午後5時	
7月	7日(月) 16日(水)	午前11時～午後1時	南西
12月	12日(金)	午前9時～午前11時	南西
	25日(木)	午前11時～午後1時	
四 緑木星生まれ			
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	南西
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	南西
	27日(金)	午後3時～午後5時	
7月	7日(月) 16日(水)	午前11時～午後1時	南西
五 黄土星生まれ			
1月	10日(金)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	○ 西
2月	5日(水) 14日(金) 23日(日) 3月4日(火)	午前7時～午前9時	東
3月	12日(水) 21日(金) 30日(日)	午前11時～午後1時	南
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	西 東北
5月	12日(月) 21日(水) 30日(金)	午前1時～午前3時 午後7時～午後9時	○ 南 西 東北
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	南 西 東北 東
	27日(金)	午後3時～午後5時	
7月	7日(月) 16日(水)	午前11時～午後1時	南
8月	13日(水) 22日(金) 31日(日)	午前7時～午前9時	南 東
10月	8日(水) 17日(金)	午後11時～午前1時 午後5時～午後7時	西 東
11月	14日(金) 23日(日)	午後1時～午後3時	○ 東

六 白金星生まれ			
1月	10日(金)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	○ 西
3月	12日(水) 21日(金) 30日(日)	午前11時～午後1時	南 東北
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	南
5月	12日(月) 21日(水) 30日(金)	午前1時～午前3時 午後7時～午後9時	南西 東北
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	南 南西 東北
	27日(金)	午後3時～午後5時	
7月	7日(月) 16日(水)	午前11時～午後1時	南
9月	10日(水) 19日(金) 28日(日) 10月7日(火)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	南西
12月	12日(金)	午前9時～午前11時	東北
	25日(木)	午前11時～午後1時	
七 赤金星生まれ			
2月	5日(水) 14日(金) 23日(日) 3月4日(火)	午前7時～午前9時	西 東
3月	12日(水) 21日(金) 30日(日)	午前11時～午後1時	南
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	南 西
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	南 西 東
	27日(金)	午後3時～午後5時	
11月	14日(金) 23日(日)	午後1時～午後3時	西 東 ○
八 白土星生まれ			
1月	10日(金)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	○ 西
2月	5日(水) 14日(金) 23日(日) 3月4日(火)	午前7時～午前9時	東
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	東北
5月	12日(月) 21日(水) 30日(金)	午前1時～午前3時 午後7時～午後9時	○ 西
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	西 東北 東
	27日(金)	午後3時～午後5時	
8月	13日(水) 22日(金) 31日(日)	午前7時～午前9時	東
10月	8日(水) 17日(金)	午後11時～午前1時 午後5時～午後7時	西 東
11月	14日(金) 23日(日)	午後1時～午後3時	○ 東
九 紫火星生まれ			
1月	10日(金)	午前3時～午前5時 午後9時～午後11時	東南 東北
4月	7日(月) 16日(水)	午後3時～午後5時	東
5月	12日(月) 21日(水) 30日(金)	午前1時～午前3時 午後7時～午後9時	東
6月	7日(土) 16日(月)	午前5時～午前7時	東
	27日(金)	午後3時～午後5時	

※ 「○」のマークが付いている方向は、より効果が期待されます。

※ 全ての日は、旧暦を用いて割り出しております。

平成26年は、北が歳破になります。

北西が五黄殺、南東が暗剣。

祐気取り（ゆうきどり）

あなたの望みは、何でしょうか？

望んでいる、ということは まだそれを手にしていないということです。思いが叶った、ということはそれを手にしている状態になります。健康な人は、健康な状態を手にしています。お金持ちは、お金をもっている状態を手にしています。人間関係が良い人は、良い心の状態を手にしています。

今の社会を見渡してください。どちらかと言うとネガティブなことが多いですね。私たちは、その中に住んでいるので、当然、ネガティブな状態になりやすくなっています。あなたは、休みの日、何をして過ごしていますか。また、ネガティブな状態からどのようにリフレッシュしてポジティブな状態に変化をさせていますか。

ネガティブな状態は、自分を傷つけ、人を傷つけています。健康も害し、人生を楽しめないと言われます。暗い顔をして仕事をすれば、あなたを見ているだけでネガティブになってしまいます。では、自信に充ち溢れ笑顔が美しい状態で仕事をすればどうでしょうか。あなたを見る周りの人たちも、元気をもらえるはずです。

でも、自分の力ではどうすることもできない。そう思ってませんか。

そんな時は、素直に力をいただければいいんです。分からないときは「教えて」と言えばいいんです。手が足りないときは「手伝って」と素直になればいいんです。人生も同じです。自分ではどうにもならないときは、力を借りればいいんです。

祐気取りは、力強い調和に満ちた地球のエネルギーをいただくことができるのです。母なる大地のエネルギーが、あなたをポジティブな状態に変化してくれるのを手伝ってくれるのです。力を借りることができるのです。

先日も、祐気取りをされた方からこんな話を聞きました。

『大きな商談の話が出て3年が経ちました。3年間、どんなに頑張っても商談がまとまりませんでした。そこで、アドバイスをいただき商談成立の祐気取りをしました。本当に驚くことが起きました。祐気取りをした3日後に、商談が成立したのです。本当にびっくりです。』

地球の調和に満ちたエネルギーが事を成したのではありません。努力してきた力に後押しをしてくれたのです。力を貸してくれたのです。勘違いしないで欲しいのが、何もしていないのに、突然、良いことが起こる事はありません。蒔かぬ種は生えぬ、ということわざがあります。何もしないでいては、よい報いは得られない。原因を作らなければ結果は生じない、という意味です。あなた自身が、原因になってください。

祐気取りのエネルギーは、あなたにプラスのエネルギーを与え人生を後押ししてくれます。

砂長じて巖となる【大きな幸せは小さな幸せから始まります。小さな幸せをおろそかにしてはいけません。小さな幸せがいずれは、人生そのものの幸せになります。】

★おすすめな人

- ・人生が空回りしっぱなし。
- ・苦痛で仕方が無い。
- ・悪い方位に引っ越しをしてしまった。
- ・移動が多い人。
- ・何をやっても、上手くいかない。
- ・心の状態が不安定。
- ・吉方位で宝くじを買いたい人。

何事も試してみなければ分かりません。ポジティブな状態へ、幸せな生活を手に入れてください。

■祐気取りとは？

祐気取りは、吉方位に行き、吉方位のエネルギーを得ることを言います。方位術は、体の気（エネルギー）を正常に戻すことができる方法です。プラスの気（エネルギー）を、強化することができます。

吉方位に行くと、プラスの気を吸収して運気が上がり、凶方位に行くとマイナスの気を吸収して運気が下がります。吉方位は年・月・日・時間によって変わります。年・月・日・時間の4つすべてが吉方位になったときに、吉方位に行って 祐気取りを行います。

結婚を望んでいる人は、結婚運を上げることができます。お金がほしい人には、金運を。家がほしい人には、不動産運を運んでくれます。夫婦円満・将来の基礎・伸展・発展・良縁・信用・整・独立・投資運・一発逆転・喜び・金運・理想へ変化・貯蓄・名誉等、運んでくれるようになります。

■祐気取りのやり方

①自宅を中心に自分の吉方に行き、湧き水や自然水を飲みます。そのお水を1リットルほど持ち帰り、9日間に分けて飲みます。水は、現地であるべく多く飲み、持ち帰った水は朝晩コップ一杯、おちょこ一杯でかまいませんので9日間に分けて飲み続けます。



②吉方に行き、お砂を一つまみ取って白い紙に包み、常に身につけます。一つまみのお砂で十分です。できるだけ、人が足を踏み入っていない自然の砂が良いです。



海の砂、川の砂、山の砂など。吉方のエネルギーをお守りとして、常に見につけます。そうすることによって、常に運を向上させることができます。お砂は、お守りの中に入れても良いですし、白い紙に包んで大切に身につけてください。

祐気取りを何度も行った場合、砂が増えていきます。その場合は、古いものから大地に帰してあげてください。敷地にまいても良いですし、近くの土へ帰してあげてください。

■より効果的にプラスのエネルギーを得るには

祐気取りをするにあたり、より効果的にプラスの気を得る方法があります。気には「木」「火」「土」「金」「水」の5種類があります。

木の気	大気や草木、森林から取り入れる気。吉方の自然の豊かな場所に行き、その土地の空気を吸うことです。
火の気	太陽や星や火のエネルギーを浴びます。
土の気	山、大地から取り入れる気。吉方の少量の砂や、小さくて丸い石を頂いてくる。常に身近に持っている。
金の気	金属から取り入れる個体の気。
水の気	水から取り入れる気。自然の水を頂いてくる。修行する場や神社やお寺の神水は、霊的パワーが強いため、注意して頂く。

■木火土金水などのエネルギーを頂く

- ①森林に行き、空気をいっぱい吸う。
- ②その土地の自然水、井戸水を飲む。
- ③その土地で採れる、生産物を食べる。
- ④温泉に入り、体全体からエネルギーを吸収する。
- ⑤日光浴をして、太陽の光を体に浴びる。

以上、吉方位に行っておいしいものを食べて、飲んで、リラックスする事で、プラスのエネルギーを吸収する事ができます。

■効果の現れ方

日：方位の効果は、2ヶ月間働き、4日後、7日後、10日後、13日後に現れます。

月：方位の効果は、5年間働き、4ヶ月後、7ヶ月後、10ヶ月後、13ヶ月後に現れます。

年：方位の効果は、60年間働き、4年後、7年後、10年後、13年後に現れます。

日の効果は小さく現れ、月の効果は中ぐらい、年の効果は大きくて、ゆっくり現れます。

日と月の効果を出すのに十分な距離として、自宅から4km以上離れたところに行ってください。

年の効果を出すには自宅から40km以上離れたところが必要です。離れば離れるほど、効果は上がります。

100km以上離れるのが理想の距離です。

■あなたの九星

あなたにとっての吉方位は、あなたの生年月日によって決まります。生年月日から自分の九星【一白水星・二黒土星・三碧木星・四緑木星・五黄土星・六白金星・七赤金星・八白土星・九紫火星】の、どの生まれになるか知りましょう。☆九星の出し方。【12】から元号年数を引く。

例：昭和 9 年生まれ $12 - 9 = 3$ → 三碧木星 〈1桁の場合そのまま12から引く〉

例：昭和20年生まれ $12 - (2 + 0 = 2) = 10$ → $1 + 0 = 1$ → 一白水星 〈2桁の場合、1桁になるまで足す〉

例：昭和49年生まれ $12 - ((4 + 9 = 13) \rightarrow 1 + 3 = 4) = 8$ → 八白土星

例：平成 5 年生まれ $12 - 5 = 7$ → 七赤金星

例：平成11年生まれ $12 - 11 = 1$ → 一白水星

例：平成17年生まれ $12 - (1 + 7 = 8) = 4$ → 四緑木星

自分の九星が分からない人は、暦（こよみ）等を見れば自分の九星が分かります。

※2月3日で節分になり、2月3日までに生まれた人は、前年度の九星になりますので注意してください。

例：昭和9年2月4日生まれ $12 - 9 = 3$ → 三碧木星生まれ

昭和9年2月3日生まれ $12 - 8 = 4$ → 四緑木星生まれ（2月3日までの生まれの人は前の年になります）

■あなたの吉方位

自分の九星が分かりましたら、『祐気取り表』の中で、自分が吉方位に行ける時を見つけ、祐気取りをしましょう。

一白水星生まれ			
1月	10日（金）	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	東
5月	12日（月） 21日（水） 30日（金）	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	○ 西

例：一白水星生まれの人

一白水星生まれの人で見てください。

1月欄を見ますと[10（金）][午前 3時～午前 5時と午後 9時～午後 11時][東]と書いてあります。日時を合わせて東方位に出かけると良いということです。

1月10日の時間に合わせて東方位へ出かけます。最低1時間はそちらの方位に居てください。

■東・西・南・北は、自宅から30度。東北・東南・南西・北西は60度。

吉方は、下の図のように、範囲が決まっています。例えば、北を吉方として祐気取りする場合は、北の範囲内で祐気取りをしましょう。自宅から吉方の中心を目指して、祐気取りすると良いでしょう。

一般的な地図は、真北で作成されております。方位へ移動する場合は、方位磁石を使った磁北で移動します。

北には、【真北】と【磁北】があります。

吉方位へ出かける場合、コンパスが示す北へ行きます。

この方位を磁北（じほく）と言います。

コンパスを使って北へ出かけても良いですが地図上から磁北を知ることができます。

国土交通省 国土地理院発行の偏角一覧図を見ると真北から左へ何度ずれているか分かります。

http://vldb.gsi.go.jp/sokuchi/geomag/menu_04/index.html

自分の住んでいる地域を参照して下さい。

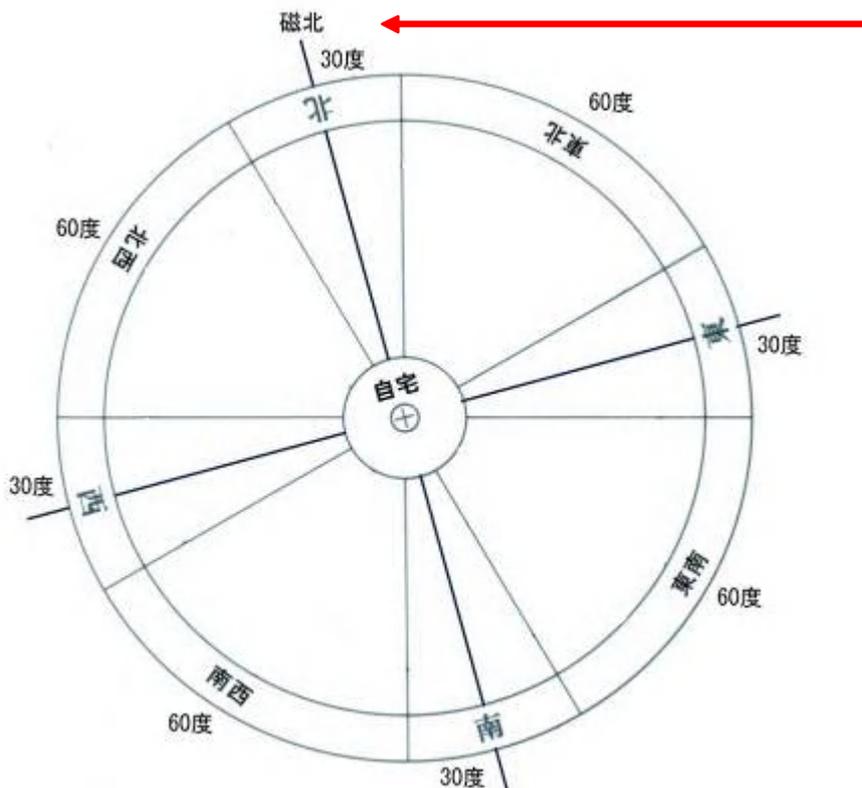
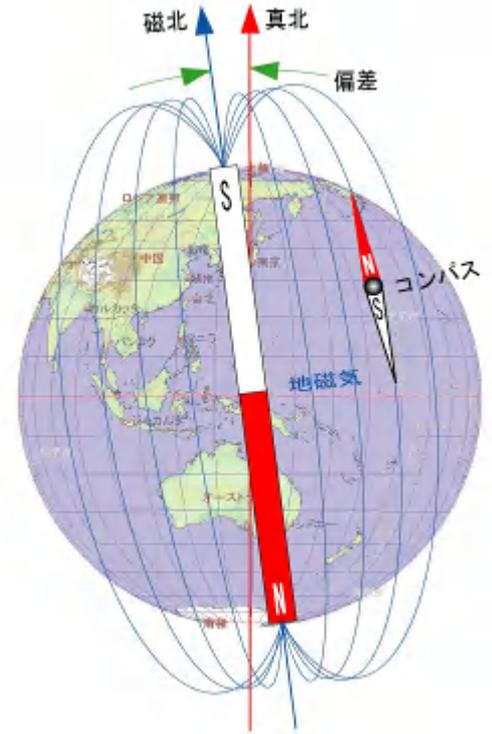
横 浜：7度

名古屋：7度

広 島：6.5度

福 岡：6.4度

地域によって、左にずらす角度が違います。



地図上で北を左に平均7度ずらします。
ずらした方位内で移動します。

東西南北の四方は、中心から30度範囲です。四方の間は、60度範囲です。

範囲がずれてしまうと、効果が現れませんので、地図で方位をずらして行動して下さい。



横浜を中心にして磁北を出してあります



名古屋を中心にして磁北を出してあります



福岡を中心にして磁北を出してあります

■運を運んでくれる、吉方位の意味

北 【一白水星の方位】 商取引・人間関係・夫婦円満・愛情のエネルギー

一白水星には結ぶという影響があります。これは、新しい人間関係が生じ、人脈が増え多くの人との縁ができる方位です。商売の取引先が増え仕事も発展していきます。吉方として利用すると、人間関係・恋愛問題・男女関係を良好に解決することができます。また、夫婦円満になりたい人にも最適の方位です。同僚やパートナー、社員等、人間関係・交際にも良い影響を与えてくれます。ノイローゼ、神経痛、心の病、循環器系などもプラスの影響があります。

南西 【二黒土星の方位】 不動産運、性格の改善、将来の基礎・基盤をつくるエネルギー

あるがままの心、穏やかさ、平和の方位です。吉方として利用すると、心が優しくなり、家庭を穏やかにします。家庭不和を解決したい人には、最適な方位です。怠け癖、一定した仕事を持たない人、仕事をする意欲のない人には、プラスの影響があります。コツコツと一步一步進む心が養われていきます。不登校や引きこもりの人には、人生を見つめ直そうという意識が芽生えてきます。この方位は、将来のことをジックリと考えるようになる方位です。不動産関係も良い影響があります。家のほしい人、土地を探している人には、最適です。改めて人生の設計を再スタートしたいときにも、とても良い方位になります。

東 【三碧木星の方位】 前進、発展、生長、若々しさ、躍動のエネルギー

すべてにおいて伸展し発展していく方位です。若い男性、長男との縁ができる方位でもあります。吉方として利用すると、停滞していたことが伸展し、気分も積極的になり、やる気が出ます。挑戦力が湧きでてきます。新しいことに挑戦するときにも良い影響を与えてくれます。太陽が昇り周囲が明るくなり今まで隠れていたものが明らかになるという方位の影響があります。いままでハッキリと見えなかったことも見え、良いアイデアが生まれてきます。人生の夢や目標がハッキリし、達成するだけのエネルギーを与えてくれます。ポジティブになることができます。商売も繁盛し発展し、良い後継者ができます。良い噂が流れ口コミで人々に知れ渡るでしょう。創始のエネルギーもありますので、改めて事業を開始する時、新しい価値の創造など、これから前進し発展する人には力強いエネルギーを得ることができるでしょう。

東南 【四緑木星の方位】 良縁、信用、調う、実りのエネルギー

すべての「縁」を支配し、すべてを整え・調えてくれる方位です。吉方として利用すると、結婚、客商売、交際、人間関係など、すべてにおいて良い縁を運んでくれます。信用を得るという影響がありますので、物事がスムーズに順調に運んでいきます。異性との縁が遠い人には、良い出会いがあるでしょう。人間関係がうまくいくために信用がつき、交際が広がります。取引などにも良い影響があります。飲食店など、人の出入りが多くなり、プラスの作用を運んでくれます。今までゴタゴタしていたことも、整え解決してくれる作用があります。人からの援助や助けも多くなり、繁栄し発展していくでしょう。

北西 【六白金星の方位】 喜びの収穫、金運、起業、充実、人徳のエネルギー

今までの境遇を変えてくれる方位です。努力が報われるようになり、今まで経験することがなかった喜びを多

く収穫することができます。吉方として利用すると、心が大きくなり、社会の中で認められるようになります。権威を持っている人、有名人、有益になる人との交際が生まれます。目標を目指して邁進しようという気持ちが湧いてきます。勝負運もつきます。就職試験、入学試験なども、自分の持つ実力を発揮できるようになります。試験の時、あがらなくなります。決断力がつき、どんな最悪の状況でも切り抜けていけるようになります。リーダーとしての才能が上がり、財運も上昇していきます。リーダーとして周囲に幸せを与える影響力が湧いてきます。

西 【七赤金星の方位】喜び、楽しさ、金運・異性運のエネルギー

すべてにおいて楽しみを得ることができる方位です。孤独を感じている人、人間関係が苦手な人、性格を明るくしたい、毎日楽しく過ごしたいという人には、最適の方位です。吉方として利用すると、穏やかになり、周囲に明るい印象を与えることができます。人との触れ合いを求めるようになります。パーティーや友人との集まり、楽しい食事の機会が多くなります。寂しい人生を変化させたい人は、どんどん参加して下さい。異性運も上がり、恋人を得ることができるようになります。金運も上がり、貯蓄、金回りが良くなります。無駄遣いをするが多くなりますが、自分にとってはプラスになり、生きたお金となり、また自分のもとへ帰ってきます。

東北 【八白土星の方位】不動産、変化、貯蓄、後継者、子供運のエネルギー

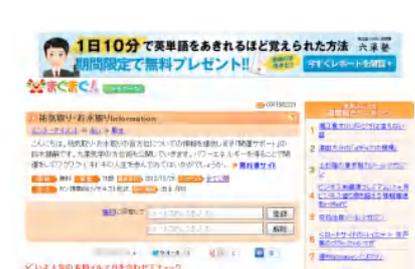
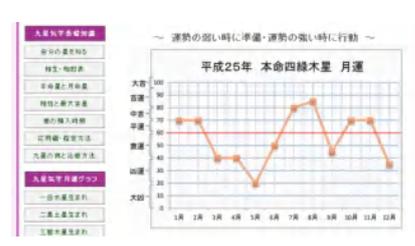
変化・継ぎ目をあらかず方位です。自分自身が変革され、自分の理想とする自分に、環境とともに変わることができます。吉方として利用すると、貯蓄運、財産運、相続運を与えてくれる方位です。また不動産運も得ることができます。会社や家業において後継者がより良く成長することができます。家出していた人、とくに長男がいきなり帰ってくるという作用もあります。継ぎ目の影響は、子孫繁栄のエネルギーです。子供運がない人には、子供が授かるといわれます。継続者がいないところには、継続者が現れるといわれます。

南 【九紫火星の方位】名誉・名声運、頭脳運、芸術運のエネルギー

いままでモヤモヤしていたことがハッキリと見え、またカンがさえるようになります。吉方として利用すると、恋愛や対人関係、会社や商売上の問題に対して、どうすれば解決できるかひらめくようになります。あなたにとって悪い人間関係が、相手が離れていくという形で決算される効果があります。頭がさえるので、発明、発見、新企画等のアイデアがわき上がります。名誉運も得て、あなたの功績が周囲に高く評価されるようになります。新しい価値の創造、発明、アイデアなどがひらめくようになります。ニーズを満たす新技術の開発にも大きな影響を与えるエネルギーです。

楽しくワクワクしながら豊かな人生が歩めるように
お祓いと九星気学から開運サポートをしています鈴木健嗣です。

ホームページなどを公開しています。遊びに来て下さい。

<p>祐気取りメルマガ</p>	<p>http://www.mag2.com/m/0001582221.html</p>	
<p>九星気学の運勢グラフ</p>	<p>http://9seikigaku.web.fc2.com/</p>	
<p>スピリチュアリティ</p>	<p>http://spirituals0mind.web.fc2.com/</p>	
<p>アメブロ</p>	<p>http://ameblo.jp/taketugu/</p>	

鈴木健嗣 Mail:taketugu@keisin.or.jp

～お祓いと九星気学から開運サポート～
神道修成派 おんたけさん 敬神大教会
電話:0532-31-8595 FAX:0532-31-7714
URL : <http://www.keisin.or.jp/>
Mail: info@keisin.or.jp

